

「ドラマWスペシャル あんのリリック -桜木杏、俳句はじめてみました-」が第47回放送文化基金賞 番組部門（テレビドラマ番組）において奨励賞を受賞



株式会社WOWOW（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員 田中 晃、以下「WOWOW」）と株式会社 C.A.Lが制作した「ドラマWスペシャル あんのリリック -桜木杏、俳句はじめてみました-」が、第47回放送文化基金賞 番組部門（テレビドラマ番組）において奨励賞を受賞しました。

「ドラマWスペシャル あんのリリック -桜木杏、俳句はじめてみました-」は、俳人・堀本裕樹の青春俳句小説「桜木杏、俳句はじめてみました」を、「ドラマW」初登場の広瀬すずを主演に迎えてドラマ化した作品です。

放送文化基金賞は、視聴者に感銘を与え、放送文化の発展と向上に寄与した優れた放送番組や、放送文化、放送技術の分野での顕著な業績を対象に贈られる賞で、公益財団法人放送文化基金によって1974年に創設され、今年で47回目を迎えました。

■「ドラマWスペシャル あんのリリック -桜木杏、俳句はじめてみました-」 概要

初回放送

2021年2月27日(土)～3月6日(土) [WOWOWプライム] (全2話)

再放送

2021年8月放送予定 [WOWOWプライム] [WOWOW 4K]

WOWOWオンデマンド

配信中

番組内容 ※番組情報は初回放送時のものです。

芸大生の桜木杏（広瀬すず）は、友達がない。日々のささやかな楽しみは、近所の掲示板に貼られている"言葉"をめぐることと、匿名でラップのリリック〈歌詞〉をすることである。ある日、何気なく口ずさんだリリックをきっかけに、大手広告代理店勤務のコピーライター・連城昂（宮沢氷魚）に声を掛けられる。俳人でもある昂は、上司の塔矢ローズゆり（夏川結衣）から、俳句とラップをテーマにしたプロジェクトチームに引き入れられ、この突飛な企画に頭を悩ませていた。昂に丸め込まれた杏は、プロジェクトの手伝いをする事となる。俳句は知らないし、人間関係も不安だった杏。だが、初めて参加した句会で個性的な面々と出会い、俳句の世界に惹かれていく。そんな中、代理店での打ち合わせに参加した杏は、リリックを提供していた売れっ子ラッパーと鉢合わせてしまう。

<スタッフ・キャスト>

出演：広瀬すず

宮沢氷魚 毎熊克哉 安藤ニコ 桂雀々 ふせえり

荒川良々／田辺誠一 夏川結衣

原作：堀本 裕樹 「桜木杏、俳句はじめてみました」（幻冬舎文庫）

脚本：荒井 修子（「長閑の庭」、「ディア・ペイシエント～絆のカルテ～」）

監督：文 晟豪（映画『五億円のじんせい』）

音楽：Akiyoshi Yasuda(★STAR GUiTAR)

プロデューサー：植田 春菜 中川 裕規 石原 仁美

製作：WOWOW C.A.L

報道関連・IR関連のお問い合わせ

人事総務局広報・IR部 TEL:03-4330-8080

E-mail:corp.support@wowow.co.jp